



Z I F 4 半期報告書 2019 年 2 月

(抄訳)

ゾンシャンとその友達の皆様,

ゾンタの 100 周年記念が近づいてきました。この機会に 100 パーセントのゾンシャン達が国際ゾンタ財団に直接寄附をする気持ちを起こして頂きたいとおもいます。

わずか 25 ドルの寄附が大きな助けになります。児童婚を終わらせたいとのぞみ、マダガスカルの少女たちに教育を与えるために手助けをし、シリアの亡命者やヨルダンの女性被害者たちの助けとなり、又、宇宙、実業、公共分野の教育をひろげたいと言うのが私たちの目標です。会員一人一人がそれをかなえるために支援して下さるのは素晴らしいことです。

寄附の目的は下の 10 項のどれにでも：

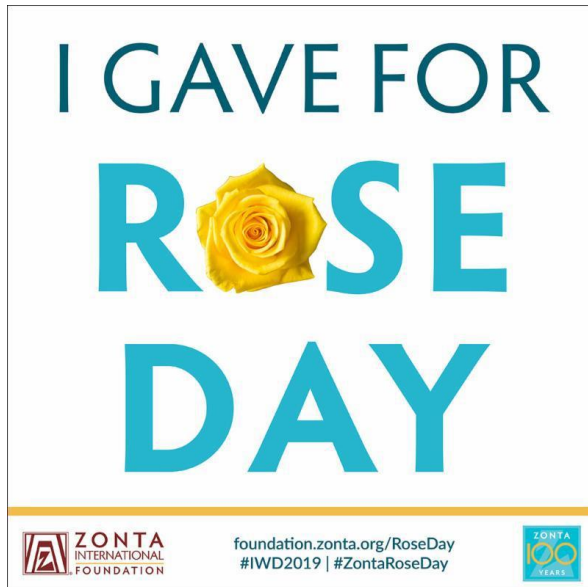
1. 女性の生活に影響を与えてきた 100 年を祝って。
2. 貴方をゾンタに誘って下さった方に敬意を表して。
3. 女性への暴力根絶へ、貴女の声を。
4. 女性と少女達のための教育と経済面での機会を広げるために。
5. 公共事業への参加を望む若い女性達を支援するために。
6. 実業関係の学位を求める女性達を支援する。
7. 宇宙工学専攻の女子大学院生の中から一人を表彰する。
8. 今日の若い女性達に言葉をかける・「あなた達の後ろにいます。そして、あなた方が新しい目標に向かうとき応援します」
9. 私たちの先輩たちに——「100 年前に今を見通された先見に、そして女性達のために扉を開かれたことに感謝いたします」。
10. ゾンタを将来の世界へと羽ばたかせるために。

貴方のご寄附の目的がいずれであっても、私たちは手を携えていきましょう。そして、他のゾンシャン達にも勧めましょう。共に世界を変えていきましょう。

スザンヌ・フォン・パセヴィッツ、国際ゾンタ・国際ゾンタ財団 会長

ジョイ・オーリッチ、国際ゾンタ財団 発展委員長

ローズ・デイを祝う



私たちは、毎年3月8日を、国際女性の日であると共にゾンタ・ローズ・デイとして祝います。世界の多くの国々で、この日は、性差を超えて女性達の業績を讃える日となっています。

今年のローズ・デイに、貴方の人生にとって特別な方を記念して、感謝の印として、ローズ基金に寄付をされたら如何でしょう。

ローズ基金への貴方の寄附で、ゾンタは、世界の女性と少女達をエンパワーするプロジェクトやプログラムの支援を続けることができます。貴女の寄附一件ごとに、記念の対象となった方に貴方の感謝のメッセージがeメールで送られます。

寄附の手順やソーシャル・メディアに載せる画像などのダウンロードはこちらをクリックして下さい。

[Click here](#)

Donate

寄付をどうぞ

奨学金申請書が入手できるようになりました。

新プロジェクト： 技術系女子のための奨学金 **Women in Technology Scholarship**

申請書はこちら、[Click here](#)

クラブ及び地区のための資料はこちらから。[click here](#)

Download Application

申請書のダウンロード



実業界を目指す女性のための
ジェーン・M・クラウスマン奨学金

Jane M. Klausman Women in Business Scholarship

申請書はこちらから：[Click here](#)

地区及びクラブのための資料はこちらから：[click here.](#)



申請書のダウンロード

[Download Application](#)

貴方の支援が児童婚の終焉を目指すプロジェクトに与えるインパクト

ZISVAW（女性への暴力の終焉を目指す国際ゾンタの戦略）基金への寄附は、私たちの「児童婚の終焉」プロジェクトの支援になります。貴女の寄附でどのようなインパクトを与えられかの実例を下に示します。右側写真の下の濃緑色のマークをクリックすると、USJ \$ 25 までの寄附で出来る支援の実例を見ることができます。



US\$50 で、ニジェールにおいて思春期の妊婦 4 人のために、その健康向上をめざす妊産婦検診キットを準備できます。屢々、若年結婚の少女達と子供たちが直面する貧血や低体重の恐れを避けるためです。

[See More Examples](#)

実例をもっと見るには上をクリック

US\$100 で、ガーナにおいて配布する通信資料作成を支援出来ました。少女達と女性達の抱える問題点をよりよく理解してもらうために 1,000 人の人に配布した資料です。

\$500 で、モザンビークにおいて児童の婚姻を防ぐため、地域コミュニティの人々 500 人を動員できました。

これらは一つの事例に過ぎません。

マダガスカルの学生たちがプロジェクト「学ぼう」の与えるインパクトを語る

ビデオを通してプロジェクト参加者の声を聞く

マダガスカルの若人たちが OneMinutesJr 形式のビデオを作りました。早すぎる結婚について 16 歳のクリステラが語ります。

(OneMinutesJr とは、2002 年に始まったプロジェクトで 12-20 歳の若い人たちが 1 分間のビデオを作り、自分たちの意見などを皆に聞いてもらうものです。

UNICEF も後援しています)



[Read online](#)

オンラインで読むには左の
[Read online](#) をクリック

プロジェクト参加者が若者サミットで語る

授業時間外に活動する子供クラブの代表が自分たちの経験を若者サミットで語りました。

[Read online](#)

オンラインで読む



予告： 4月1～5日、ゾンシャン4人がマダガスカルのプロジェクトを訪れます。ソーシャルメディアのゾンタチャンネルで現場報告がライブで見られます。



百周年記念基金キャンペーン： 将来への投資

「百周年記念基金キャンペーン」という特別なイベントにお役を頂いたことを光栄に存じます。世界の女性と子供たちに幸せな生活をもたらすには、先ず資産と言う苗を植え、その樹に投資し運営する今が大切です。それがあればこそ、続く世代が実りをうけ、あるいは困難に立ち向かえます。ゾンシャンの皆様、そして将来のゾンシャンの方たち、どうぞ、受け継がれ行くこの樹の大地に水をやり、豊かにして下さるようお願いいたします。

山崎さんのお話を聞く
にはここをクリック

[Click here](#) .

山崎利恵、東京IIゾンタクラブ、日本

Learn about campaign

キャンペーンの詳細はこちらから



メアリ・E ジェンキンス・1919 ソサイエティ (Mary E. Jenkins 1919 Society) : 計画的な遺贈で将来の女性達を援助

私の財産の一部（ある割合）を、メアリ・E・ジェンキンス 1919 ソサイエティの一部として贈ることを決めました。とても簡単でした。明日の女性達を援助するための計画的な遺贈で、女性の地位向上への私の願いがかない、これからも続けられることを知り、嬉しく思います。

--ダイアン・ホッジス・ポップス

米国、テキサス州、オースティン・ゾンタクラブ

Plan your legacy

遺贈を計画しませんか

ありがとうございました

CrowdRise Charity Challenge キャンペーンでゾンタ財団は \$ 29,588 を募金し、\$ 1,000 の賞金を得ました。168 の団体が応募し、ゾンタは 17 位でした。私たちは世界から 261 件の寄附を受けました。

ゾンタ財団は昨年 11 月から本年 1 月までに下記の地区・クラブから大きな寄附を受けました。

US\$20,000 以上:

- 26 地区

(以下省略)

